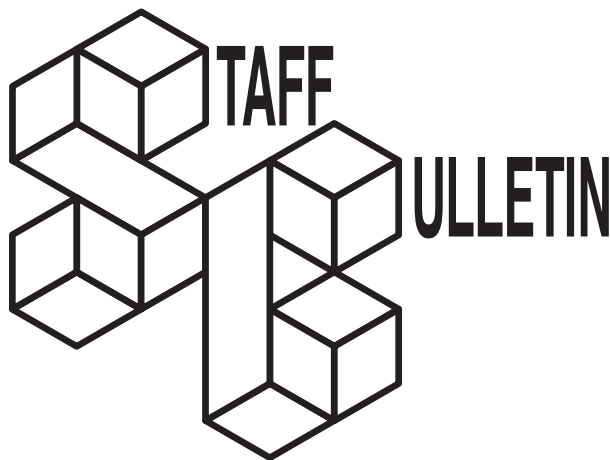


UNIVERSITY OF TSUKUBA

09

2004 速報つくば

筑波大学発行
総務・企画部編集
平成16年5月12日
通巻1078号



附属病院がISO9001認証取得，授与式を開催



前列：左から岩崎学長，山口附属病院長，赤座副病院長，庄子氏（審査登録機関：B S I ジャパン(株)），工藤理事
後列：左から赤塚総務・企画部長，笹井調整官，田村病院長補佐，鈴木副病院長，山田副病院長，五十嵐副病院長，腰塚理事，林理事，磯田理事，油田理事，谷川理事

附属病院では，病院全体の「医療サービスの提供」を適用範囲とした品質管理の国際規格であるISO9001:2000の要求事項に適合したことが，3月9日付けで認められ，4月15日に岩崎洋一学長始め理事，学内幹部職員，院内幹部職員等が出席して，同認証登録証の授与式が行われました。

授与式では，経営トップである山口巖附属病院長から，同規格を院内全職員に浸透させ，QMS（品質マネジメントシステム）を有効的に活用し，継続的な改善に努め，医療サービスの質を向上させ，そして患者の満足を図っていききたい旨の抱負が語られました。

加藤澤男教授が紫綬褒章を受章



加藤澤男教授（人間総合科学研究科）が，春の褒章で，学術・芸術・スポーツ分野を対象にした紫綬褒章受章者に選ばれました。

加藤教授は，メキシコ，ミュンヘン，モントリオールと三度のオリンピックの体操競技に出場し，8個の金メダルを含む計12個のメダルを獲得した日本最多の金メダリストであり，また1999年には世界スポーツ記者連盟か

ら「The Best Athletes of The Century」の20人の1人に選ばれ，さらに2000年には「体操競技の殿堂」入りを果たされました。

なお，加藤教授から「スポーツ分野を代表しての受章ということで大変光栄に思っています。」とのコメントがありました。

松本宏教授が日本雑草学会賞（業績賞）を受賞



松本宏教授（生命環境科学研究科，生物機能科学専攻）は「植物における光酸化傷害誘導型生理活性物質の作用機構に関する研究」のタイトルで，平成16年度日本雑草学会賞（業績賞）を受賞しました。

この賞は日本雑草学会における最高の賞で，雑草科学分野において先導的な業績により多大な学術的貢献をなしたと認められる会員に贈られるものです。授賞式は4月16日に岩手大学で開催された同学会第43回講演会の際に行われ，同日受賞講演も行われました。

宮崎修一教授が文部科学大臣賞（研究功績者）を受賞



宮崎修一教授（数理物質科学研究科）は「Ti-Ni系超弾性合金の応力ヒステリシス低減化に関する研究」により，平成16年度（第30回）文部科学大臣賞（研究功績者）を授与されました。

この賞は，科学技術に関し優れた研究成果をあげた者に贈られるもので，宮崎教授の功績が極めて顕著であることが認められ，今回の表彰となったものです。

授賞式は，4月15日（木）に東京・虎ノ門パストラルで文部科学大臣，政務官，事務次官等文部科学省関係者が列席の中で行われました。

なお，文部科学省出版の本賞業績概要集にも収められた宮崎教授の業績概要は，次のホームページにも掲載しております。

<http://sma.ims.tsukuba.ac.jp/JAPANESE/gyouseki.html>

正田純一講師が日本漢方医学研究所研究助成金、日本肝臓学会 HEPATOLOGY RESEARCH 賞及び肝臓フォーラム奨励賞（大正富山アワード）を受賞



正田純一講師（人間総合科学研究科、病態制御医学専攻）が、次の3つの賞を受賞されました。

日本漢方医学研究所研究助成金

正田講師は「胆汁うっ滞性肝疾患における漢方製剤（インチンコウ湯）の利胆効果に関する基礎的検討 - 特

に肝胆管側膜輸送蛋白の機能賦活作用に着目して」の研究テーマについて、日本漢方医学研究所より平成15年度の研究助成を受けました。

この研究助成は漢方製剤の有効性・安全性・経済性に関する臨床研究に対して授与されるものです。

正田講師の研究目的は、インチンコウ湯の有する胆汁分泌促進効果が、多剤耐性関連蛋白である Mrp2 の機能賦活を介する薬理作用であるかどうかを薬物動態学、分子生物学、免疫組織化学の立場より解明することにあり、これが高く評価されたものです。

日本肝臓学会 HEPATOLOGY RESEARCH 賞

正田講師は「Novel mutations identified in the human multidrug resistance-associated protein 2 (MRP2/ABCC2) gene in a Japanese patient with Dubin-Johnson syndrome (体質性黄疸を呈する Dubin-Johnson syndrome における MRP2/ABCC2 gene の新規遺伝子変異を同定)」により、日本肝臓学会から2004年度の HEPATOLOGY RESEARCH 賞を授与されました。

この論文において Dubin-Johnson syndrome における多剤耐性関連蛋白の MRP2 (ABCC2) 新規の遺伝子変異を同定し、肝ビリルビン輸送の障害を明らかにしたことが高く評価され、今回の受賞となりました。授賞式は6月3、4日に開催される日本肝臓学会総会（浦安市・シェラトン・グランデ・トーキョー・ベイホテル）において行われます。

肝臓フォーラム奨励賞（大正富山アワード）

正田講師は、「Genipin enhances multidrug resistance - associated protein 2 - mediated bile formation in rat liver (ゲニピンは肝 MRP2/ABCC2 の機能を賦活し胆汁生成および有機陰イオンの胆汁輸送を高める)」により、2004年度肝臓フォーラム奨励賞（大正富山アワード）を授与されました。

この論文により、漢方製剤のインチンコウ湯とその生薬成分（genipin）の有する胆汁分泌促進効果の分子機構が、多剤耐性関連蛋白の MRP2 (ABCC2) の機能賦活によるものであることを明らかにしたことで、高い評価を得たためです。

表彰および受賞講演は6月19日に開催される肝臓フォーラム（経団連会館・国際会議場）において行われる予定です。

関口章教授指導下の数理物質科学研究科化学専攻4年富川友秀氏が日本化学会第84春季年会学生講演賞を受賞



関口章教授（数理物質科学研究科）指導下の数理物質科学研究科化学専攻4年の富川友秀氏は、3月26～29日に関西学院大学西宮上ヶ原キャンパスで開催された日本化学会で最大規模の学会である第84春季年会において「テトラシリルジスタンネン及びそのアニオンラジカル」と題した発表により、学生講演賞を受賞しました。

日本化学会は学術研究の活性化のために前回の第83春季年会より、若手研究者が各自の研究をまとめた形で発表することを目的としてB講演を新設しました。この講演者の中で後期博士課程に在学する学生会員を対象に、発表内容、プレゼンテーション、質疑応答などにおいて優れた講演については、選考のうえ「学生講演賞」を授与することとなっております。

富川氏はB講演222件の中からみごと「学生講演賞」に選ばれ、日本化学会会長から表彰されました。

松下昌之助講師指導下の医学専門学群医学類6年福田慎一氏が Experimental Biology 2004 において David S. Bruce Awards for Excellence in Undergraduate Research 優秀賞にノミネート



松下昌之助講師（人間総合科学研究科）指導下の医学専門学群医学類6年の福田慎一氏は、4月に米国ワシントンで開催された Experimental Biology 2004 に、4年次から始めた研究「冠血管抵抗は、低酸素状態でストレッチイオンチャンネルを介してコントロールされている」（医学4年次に選択科目として履修可能な研究室演習：榊原謙教授（人間総合科学研究科、循環器外科）開設）を発表しました。

この研究発表は高く評価され、David S. Bruce Awards for Excellence in Undergraduate Research の優秀賞にノミネートされました。世界的に有名な大学・研究所からの発表の中で、日本からは唯一のノミネートであり、立派にその発表をこなしましたが、Finalist にはハーバード大学などの学生が選ばれ、残念ながら Finalist を手にすることはできませんでした。しかしながら、医学専門学群在籍中に世界のトップレベルの研究を行えることを示した意義は大変大きく、賞賛に値するものです。

附属病院長賞の授与について

3月22日（月）に「平成15年度筑波大学附属病院長賞」の授与式が行われ、山口巖附属病院長から各受賞者に賞状及び記念品が授与されました。

同賞は、平成11年度から設けられ、附属病院の充実発展のために優れたアイデアを提言した者に対して附属病院院長が表彰するもので、今回は5件の提言が寄せられました。

なお、受賞者及び受賞提言タイトルは次のとおりです（敬称略，応募受付順）。

- 稲葉美幸（医事課栄養管理室）
- 病院栄養管理部門の総合マネジメントとしての栄養管理部（仮称）の設置について
- 太田恵一朗講師（人間総合科学研究科）
- 筑波大学附属病院の充実と発展のための提言
- 湯澤賢治講師（人間総合科学研究科）
- 附属病院内に図書室を
- 岩部博子（医事課栄養管理室）
- 「クッキングスタジオ」の設置



前列左から岩部栄養士，稲葉栄養士，山口附属病院院長，湯澤講師，太田講師。後列左から山田副病院長，金子副病院長

大戸安弘教授がWho's Who in the World2004（第21版）に掲載される



大戸安弘教授（人間総合科学研究科）は、MARQUIS版Who's Who in the World2004（第21版）に掲載されました。MARQUIS版のWho's Whoは、1899年に始まり、Who's Who in the Worldの人名録は、世界的に権威のあるもので、国際的に貢献度の高い人物を厳選して記載するものです。

大戸教授は、これまで主に日本中世教育史の研究に取り組んでこられました。草創期の教育史研究を切り開き、二度にわたる学士院賞受賞などの業績を残された故石川謙博士の没後30年を記念して、若手研究者を対象に創設された「第1回石川謙賞」（日本教育史学会）を1988年に受賞するなど、常に学会からの評価と注目を得てきました。

今回の掲載は、これまでの日本中世教育史研究の成果が国際的にも高く評価されたことを意味します。

医学専門学群の医師国家試験受験結果について

平成16年3月に実施された、第98回医師国家試験の結

果が4月22日（木）に厚生労働省から発表されました。受験結果は次のとおりで、本学医学専門学群の合格率は96.1%でした。

本学受験者数	本学合格者数	本学合格率	全国平均
102(97)人	98(93)人	96.1(95.9)%	88.4(-)%

()内は現役生

特別講演会「アフガニスタンの課題と教育分野への支援」の開催について

- 教育開発国際協力研究センター（CRICED） -



講演する斎藤之弥企画調整員

教育開発国際協力研究センター（CRICED）は、独立行政法人国際協力機構筑波国際センター（JICA 筑波）とともに、4月28日（水）第一学群1D204教室において、特別講演会「アフガニスタンの課題と教育分野への支援」を開催しました。

アフガニスタンで教育分野・NGO支援を中心に援助調整に携わってきた国際協力機構アフガニスタン事務所の斎藤之弥企画調整員を講師としてお招きし、アフガニスタンの現状、初中等教育・障害児教育の機会の拡大や質的向上、ノンフォーマル教育の拡充、行政制度立て直し等についての講演がありました。

国際教育協力に関心のある学類生や大学院生、教官を始め、「コスモエコー」や「希望の学校」などのNGOからの参加者もあり、講演終了後は質問者の輪が出来、本講演を通じてアフガニスタンの復興、教育開発の課題も明確になるなど、これからの国際教育協力への期待がふくらみました。

今後、CRICEDでは、JICAや各研究機関と連携を図り、同国への教育協力を積極的に推進していくこととなります。

平成16年度役員及び役職教職員について

「平成16年度役員及び役職教職員」について、4月1日発行の「速報つくば号外」及び4月21日発行の前号で紹介しましたが、次の役職教職員が発令されましたので、お知らせします。

附属図書館

附属図書館副館長

西原清一

職員定期一般健康診断及び定期特殊健康診断について

平成16年度職員定期一般健康診断及び定期特殊健康診断を次のように実施しますので、必ず受診してください。

平成16年度職員定期一般健康診断及び定期特殊健康診断実施要項

事業場別実施日時及び実施場所

事業場等	実施日時及び実施場所
<ul style="list-style-type: none"> ・大学本部等事業場 ・附属病院事業場 	5月24日(月)～6月1日(火) 9:00～11:30, 13:00～15:30 実施場所：保健管理センター (筑波キャンパス)
<ul style="list-style-type: none"> ・東京キャンパス事業場 ・附属小学校事業場 ・附属中学校事業場 ・附属高等学校事業場 ・附属駒場中学校・高等学校事業場 ・附属盲学校事業場 ・附属聾学校事業場 ・附属大塚養護学校事業場 ・附属桐が丘養護学校事業場 	6月8日(火), 9日(水) 9:00～11:30, 13:00～15:30 実施場所：附属学校教育局 (東京キャンパス)
<ul style="list-style-type: none"> ・附属坂戸高等学校事業場 ・附属久里浜養護学校事業場 ・農林技術センター 〔ハケ岳演習林 井川演習林〕 ・下田臨海実験センター ・菅平高原実験センター ・館山研修所 ・石打研修所 ・山中共同研修所 	6月～7月の間で各事業場の長又は当該組織の長(当該施設を管理する部局の長を含む。)が定める期日及び医療機関において実施する。(遠隔地)

受診対象者及び検査項目

定期一般健康診断	対象者及び検査項目
	1 全職員 (1) 胸部X線間接撮影 (2) 身長・体重測定 (3) 血圧測定 (4) 尿検査 (5) 視力検査 (6) 血液一般検査(貧血検査) (7) 内科診察 2 年齢による追加検査項目 <35歳以上> (8) 心電図検査 (9) 血液検査(肝機能、脂質、血糖その他) <35歳, 40歳及び45歳以上> (10) 聴力検査

定期特殊健康診断	対象者
	1 労働安全衛生法施行令(以下「令」という。)第22条に規定する次の有害業務に現在従事している者 (1) 高圧室内作業(令第6条第1号) (2) 水中潜水業務(令第20条第9号) (3) 放射線業務(令別表第2) (4) 特定化学物質等製造・取扱業務 ・第一類物質, 第二類物質(令別表第3第1号, 第2号) ・製造等禁止有害物等(令第16条第1項) (5) 鉛業務(令別表第4) (6) 四アルキル鉛等業務(令別表第5) (7) 有機溶剤製造・取扱業務(令別表第6の2) (8) 塩酸, 硝酸, 硫酸等取扱業務(令第22条第3項) 2 粉じん障害防止規則別表第1に掲げる作業(以下「粉じん作業」という。)に現在従事している者。 3 次の業務に従事したことのある者 (1) 特定化学物質等で, 令第22条第2項に掲げる物の製造・取扱業務 (2) 粉じん作業(じん肺管理区分が管理2又は管理3であるものに限る。) 検査項目 それぞれの業務ごとに法律及び厚生労働省令で定める項目

- 注1 定期一般健康診断は、特定業務従事者(労働安全衛生規則第13条第1項第2号に掲げる業務に常時従事する者)に係る6月毎の定期健康診断を兼ねる。
- 2 病原体によって汚染のおそれが著しい業務のうち、B型肝炎に感染するおそれのある者に対しては、併せてHBs抗原・抗体検査も実施する。
- 3 期間中に、出張その他やむを得ない事情により受診できない職員(非常勤を含む。)は、事前に保健管理センター(TEL2410)へ連絡してください。

職員健康診断日程表(筑波キャンパス)

実施日	実施対象部局	
	9:00～11:30	13:00～15:30
5月24日(月)	生命環境科学研究科	附属病院
25日(火)	数理物質科学研究科	人間総合科学研究科(医学) 総務・企画部
26日(水)	人文社会科学研究所 財務部 人間総合科学等支援室(教育等)	附属病院
27日(木)	組織・人事部 研究事業部 生命環境科学等支援室	システム情報工学研究科 大学院部 附属図書館

28日(金)	人間総合科学研究科 (教育等) 人間総合科学等支援室 (医学) 図書館情報等支援室	人間総合科学 研究科(体芸) 外国人教師等 病院総務部
31日(月)	人間総合科学研究科 (医学) 数理物質科学等支援室	附属病院
6月1日(火)	図書館情報メディア研 究科 人文社会科学等支援室 システム情報工学等支 援室	学群・学生部 施設部 人間総合科学等 支援室(体芸)

- 注1 センター配置職員(教員は除く。)は、所属部局又は支援室の指定日に受診してください。
- 2 やむを得ず指定日に受診できない場合は、指定日以外の上記期間内に受診してください。
- 3 放射線業務従事者は、5月24、25日又は31日に受診してください。

山中共同研修所・館山研修所の夏季利用について

- 学群・学生部学生生活課 -

例年、山中共同研修所及び館山研修所の夏季期間は、利用者が多く混雑しますので、平成16年度(下記期間)は次のように予約等を受け付けます。

期 間：7月1日(木)～8月31日(火)

所在地等：

山中共同研修所

山梨県南都留郡山中湖村平野479番地(山中湖畔)

定員：学生64名、教職員12名

館山研修所

千葉県館山市北条2307番地(北条海岸)

定員：学生40名、教職員13名

予約受付：

利用者区分ごとに下記のとおり予約を受け付けます。

大学の行事及び授業等特別利用を除き、予約は1団体1回、5泊6日以内とします。

他の利用者に迷惑のかかるようなキャンセル・大幅な人数変更が生じないように予約してください。

大学の行事及び授業等特別利用者の場合

別に定める「特別利用願」を5月20日(木)までに学群長等の責任者名で学生生活課(福利厚生)に提出してください。用紙は学生生活課(同)及び附属学校教育局総務課に用意してあります。

教職員利用者の場合

特別利用者の予約受付終了後、結果を公表したうえで次のとおり先着順に予約を受け付けます。

ア 特別利用者予約状況の公表

日時：5月25日(火)9:00～

場所：学群・学生部掲示板(本部棟2階玄関内)

イ 予約受付

日時：6月2日(水)9:00～

注意：利用開始予定日の1ヵ月前(1ヵ月前が土・日曜日、祝祭日にあたる場合はその前日)から受け付けます。

場所：学生生活課(福利厚生)「本部棟2階」

利用許可申請手続：

予約のとれた者は、利用日の10日前までに「利用願、利用者名簿、食事申込書」に運営費等(食事料金を除く。)を添えて、学生生活課(福利厚生)で手続を完了してください。但し、利用日の10日前が土・日曜日、祝祭日にあたる場合は、その前日までに手続をしてください。(期限厳守)

なお、研修所では予約も含め受付をしていないので注意してください。

各手続書類は学生生活課(福利厚生)及び附属学校教育局総務課にあります。

その他：

- 1 電話による予約の受け付けは行いません。
- 2 上記期間以外の期間の予約受け付けは従来どおりとなります。
- 3 詳細は、学生生活課(福利厚生。TEL2250)にお問い合わせください。

図書館オリエンテーションの開催について

TULIPSオリエンテーション

図書館のホームページの活用法はご存知ですか？

附属図書館では筑波大学電子図書館(TULIPS)を運用し、様々な情報提供サービスをしています。

TULIPSオリエンテーションでは、WWW版蔵書目録(OPAC)や電子ジャーナルを中心に、次のとおり説明と検索実習を行いますので、お気軽にご参加ください。

中央図書館コンピュータ利用室(新館2階)

5月18日(火)15:30～16:30

体芸図書館情報検索コーナー(2階)

5月21日(金)15:30～16:30

25日(火)15:30～16:30

医学図書館レファレンスデスク(1階)

5月19日(水)17:00～18:00

図書館情報学図書館マルチメディアプラザ(情報メディアユニオン1階)

5月19日(水)17:00～18:00

定員：各回10名

文献の探し方オリエンテーション

学生や教職員のみなさん、図書館では、論文作成や研究に必要な文献情報を入手するためのデータベースを各種ご用意しています。これらの活用法について、次のとおり説明会を行いますので、お気軽にご参加ください。

中央図書館コンピュータ利用室(新館2階。なお、印は集会室(本館2階))

・雑誌記事索引(国内の雑誌・紀要の論文情報)

5月14日(金)15:30～16:30

・Web of Science(全分野文献情報・引用情報)

5月13日(木) 13:30 ~ 15:00

- ・ Web of Science, JCR (雑誌のインパクトファクター)

5月13日(木) 15:15 ~ 16:15

- ・ LexisNexis (法律・経済・ニュース等社会科学関係情報データベース)

5月18日(火) 15:30 ~ 16:30

- ・ FirstSearch (電子ジャーナル掲載の科学分野向け文献情報データベース)

5月28日(金) 15:30 ~ 16:30

体芸図書館情報検索コーナー(2階)

- ・ 体育学関係データベース (SPORT Discus等)

5月13日(木) 15:30 ~ 16:30

18日(火) 15:30 ~ 16:30

26日(水) 17:00 ~ 18:00

- ・ 雑誌記事索引(国内の雑誌・紀要の論文情報)

5月28日(金) 15:30 ~ 16:30

医学図書館レファレンスデスク(1階。なお、印は教育用計算機室(1階))

- ・ PubMed (医学分野の世界最大のデータベース)

5月18日(火) 17:00 ~ 18:00

28日(金) 15:30 ~ 16:30

- ・ CINAHL (看護関係の文献情報データベース)

5月14日(金) 15:30 ~ 16:30

24日(月) 17:00 ~ 18:00

- ・ 医学中央雑誌(国内の医学文献情報)

5月27日(木) 17:00 ~ 18:00

- ・ Web of Science, JCR (全分野文献情報・引用情報・雑誌インパクトファクター)

5月13日(木) 10:00 ~ 12:00

図書館情報学図書館マルチメディアプラザ(情報メディアユニオン1階)

- ・ 図書館情報学(LISA等を用いた文献検索方法)

5月12日(水) 15:30 ~ 16:30

26日(水) 17:00 ~ 18:00

- ・ 電子ジャーナルとオンラインデータベースの基礎

5月18日(火) 15:30 ~ 16:30

大塚図書館閲覧室

- ・ 判例マスター(戦後日本の判例を検索できるデータベース)

5月14日(金) 17:40 ~ 18:10

- ・ 雑誌記事索引(国内の雑誌・紀要の論文情報)

5月15日(土) 13:00 ~ 13:30

- ・ LexisNexis (法律・経済・ニュース等社会科学関係情報データベース)

5月21日(金) 17:40 ~ 18:10

- ・ FirstSearch(米国OCLC提供の各分野の情報検索)

5月22日(土) 13:00 ~ 13:30

- ・ 法律判例(国内判例の書誌・判例事項の検索)

5月28日(金) 17:40 ~ 18:10

定員:各回10名

印は、データベース提供元スタッフを招いて行います。質問事項等がある方はこの機会に是非ご参加ください。

申込先:各図書館レファレンスデスク又は図書館ホームページにて受け付けます。

<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp>

大塚図書館でのオリエンテーションへの申し込みは不要です。

平成17年度TARAプロジェクト募集のお知らせ

先端学際領域研究(TARA)センターにおいて、平成17年度TARAプロジェクトの募集を行います。

申請される方は、TARAセンターのホームページ(<http://www.tara.tsukuba.ac.jp/>)から平成17年度TARAプロジェクトの募集要領等についてを参照の上、第一段審査用申請書を7月30日(金)までに提出願います。

問合せ、提出先:先端学際領域研究(TARA)センター事務室(TEL6083)

TARAプロジェクト研究成果報告会開催のお知らせ

先端学際領域研究センターでは、下記のとおり採択プロジェクトの研究成果報告会を開催いたします。皆さんの出席をお待ちしています。

日時:5月20日(木)10:00~17:00

場所:先端学際領域研究センターA棟2階セミナー室
プログラム:

10:00 ~ センター長挨拶 瀧田宏樹

10:05 ~ 10:45 「実世界指向インタラクションの研究」

発表者:田中二郎教授(システム情報工学研究科)

司会:寅市和男教授(マルチメディア情報研究アспект)

11:00 ~ 11:40 「心臓病(心不全など)におけるエンドセリンの病態生理学的役割の解明とそれに基づいた新治療法の開発」

発表者:宮内卓教授(人間総合科学研究科)

司会:前田清司講師(総合人間科学研究アспект)

13:00 ~ 13:40 「エネルギー産生系から捉えた老化,ミトコンドリア関連疾患の原因解明」

発表者:林純一教授(生命環境科学研究科)

司会:宮内卓教授(総合人間科学研究アспект)

13:55 ~ 14:35 「パルプ漂白におけるダイオキシン類の生成機構の解明と生成抑制技術の開発」

発表者:大井洋講師(生命環境科学研究科)

司会:宮内卓教授(総合人間科学研究アспект)

14:50 ~ 15:30 「ヘリカルポリアセチレンの合成と物性」
発表者:赤木和夫教授(数理物質科学)

研究科)

司 会：浅川潔教授（ナノロジー研究
アスペクト）

15:45 ~ 16:25 「環境調和型半導体 - FeSi₂を活性層と
するSi pn 接合LEDの開発とICへの適
合性の研究」

発表者：長谷川文夫（元物理工学系教
授）

司 会：赤阪健教授（新物質創製研究
アスペクト）

16:40 ~ 17:00 「超高速信号処理ナノフォトニクス・デ
バイスおよび光集積技術に関する研究」
発表者：浅川潔教授（数理物質科学研
究科）

司 会：赤阪健教授（新物質創製研究
アスペクト）

《総合司会》寅市和男教授

17:30 ~ 懇談会（TARA センター2階）

懇談会申込締切り

5月14日（金）（参加費2,000円）

連絡先：先端学際領域研究（TARA）センター
（TEL6083, FAX6074）

屋内プールの学内開放（学生・教職員対象）について

次の日時に、本学の学生および教職員を対象にプールを
開放します。ただし、都合により中止する場合もありま
す。中止の場合は、プール入口に掲示します。

なお、水泳キャップを被っていない方の利用は出来ませ
ん。また、入場之际には、必ずプール使用申込書に必
要事項を記入してください。

期 日：5月（月）（水）（金）

14日

17日 19日 21日

24日 26日 28日

31日

時 間：17:00 ~ 18:25

問合せ先：体育センター（TEL2881）

初心者（新規）講習会「放射線業務従事者講習会」（第
92回）」の開催について

- 研究基盤総合センターアイソトープ部門 -

新たに放射線を取り扱う予定の教職員・学生等に対する
法定の講習（教育・訓練）を次のとおり行います。

なお、学生には掲示をしますが、指導教官におかれまし
ても研究等を予定している学生に対し周知方をお願いし
ます。

日時：5月26日（水） 9:00 ~ 14:50 講義

15:00 ~ 受付開始 特別健康診断

27日（木）、28日（金）8:50 ~ 17:00 実習

実習は、午前又は午後の半日となります。

場所：講義 大学会館国際会議室3階

特別健康診断 保健管理センター

実習 アイソトープ部門

定員：120名（先着順締切）

申込：5月17日（月）~ 20日（木）までに印鑑持参の
上、アイソトープ部門事務室に受講者本人が直接
申し込んでください。

用紙はアイソトープ部門事務室にあります。

平成16年度第1回自然学類化学セミナーの開催につい
て

自然学類では、下記のとおりセミナーを開催します。最
先端の化学について分かり易く解説されますので、一般
の方のご来聴を歓迎します。

日時：6月1日（火）6時限（16:45 ~ 18:00）

場所：第一学群1H101

演題：DNAチップの現状と次世代バイオチップ

講師：竹中繁織助教授（九州大学大学院工学研究院）

担当：世話人 数理物質科学研究科

化学専攻 山本泰彦（TEL6521）

連絡先 同 西尾建彦（TEL6921）

同 守橋健二（TEL4223）

21世紀COEプログラム拠点「こころを解明する感性科
学の推進」第5回COE定期セミナーの開催について

21世紀COEプログラム拠点「こころを解明する感性科
学の推進」では、関連研究領域の研究者を招いて定期セ
ミナーを開催しています。

ご興味をおもちの方は是非ご参加ください。

名 称：第5回COE定期セミナー

日 時：5月27日（木）17:00 ~ 18:30

場 所：医学専門学群棟臨床講義室C

演 者：都甲潔教授（九州大学システム情報科学研究院
電子デバイス工学部門）

演 題：味を測る，旨味を測る

- 感性バイオセンサーの開発 -

連絡先：人間総合科学研究科 山中敏正（TEL2702）

第109回つくばブレインサイエンス・セミナー（5月定
例会）の開催について

日時：5月25日（火）18:00より

場所：医学専門学群棟臨床講義室（A）

演題：「グルタミン酸トランスポーターの中枢神経系に
おける機能的役割」

田中光一（東京医科歯科大学大学院疾患生命科学
研究部分子神経科学）

このセミナーは、医科学研究科（修士課程）及び人間
総合科学研究科（博士課程）との共催セミナーです。

問合せ先：基礎医学系 TBSA 事務局 大野忠雄 (代表)
(TEL3098, FAX3495)
E-mail : tbsa@md.tsukuba.ac.jp
(Tsukuba Brain Sci. Assoc.)
U R L : <http://www.md.tsukuba.ac.jp/public/tbsa/>

第30回宿舍祭開催に伴う交通規制について

第30回宿舍祭開催にあたり、会場の安全確保及び宿舍祭の円滑な進行を図るため以下の交通規制、駐車規制を行います。皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、各駐車場の代替駐車場として、また、宿舍祭へご来場の際は野球場隣の南地区駐車場をご利用ください。

交通規制

通行禁止：ゆりのき通り

5月28日(金) 16:00～24:00まで
29日(土) 11:00～24:00まで

片側通行：平砂・追越間宿舍内道路

5月28日(金) 15:00～24:00まで
29日(土) 9:00～24:00まで

自転車通行禁止：平砂学生宿舍地区及び一部追越地区のペデストリアン

5月28日(金) 16:00～24:00まで
29日(土) 10:00～24:00まで

但し、本祭が雨天順延の場合、29日の規制は全て30日まで延期

駐車規制(駐車禁止)

平砂駐車場、仮設平砂西駐車場

5月26日(水) 18:00～5月30日(日) 17:00まで

但し、本祭が雨天順延の場合、5月31日(月) 17:00まで延期



仮設追越西駐車場

5月25日(火) 18:00～5月29日(土) 24:00まで
但し、本祭が雨天順延の場合、5月30日(日) 24:00まで延期

仮設西地区駐車場

5月28日(金) 18:00～5月29日(土) 24:00まで
但し、本祭が雨天順延の場合、5月30日(日) 24:00まで延期

筑波大学出版会(仮称)の設立に関するアンケートの実施について

筑波大学出版会(仮称)設立のための懇談会では、本学発足以来の懸案である「筑波大学出版会(仮称)」の設立に向け、平成14年夏以降検討を重ね、準備を進めてまいりました。

その一環として、出版会設立と著書の出版・執筆に関して、アンケートを実施することになりました。

つきましては、本学の研究情報ホームページ <http://kjyo.sec.tsukuba.ac.jp/kenkyu> からアンケート用紙(WORDファイル)をダウンロードし、5月31日(月)までに、電子メールで takagi@sk.tsukuba.ac.jp まで、あるいは学内便で「システム情報工学研究科 高木英明」までご回答ください。

出版会の設立のために、教職員の皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

連絡先：筑波大学出版会(仮称)設立のための懇談会
人文社会科学部 藤原保明(TEL4123)
システム情報工学研究科 高木英明(TEL5003)

「速報つくば」からのお知らせ

速報つくば」の次回(通巻1079号)の発行は5月26日(水)、原稿締切りは5月20日(木)となります。

「速報つくば」への寄稿に際しましては、一行25文字(英字・数字は半角)で原稿作成し、できるだけ電子ファイル等で寄稿してください。

学内行事、イベント情報、教職員サークル活動などの記事も募集しています。

お寄せ頂いた原稿は、Web上で掲載しますので、ご了承願います。なお、「速報つくば」のhtml版及びPDF版は、次のアドレスでご覧になれます。

<http://www.tsukuba.ac.jp/koho/booklets/index.html>

学内ニュース、写真の提供及び掲載内容へのご意見は広報課(TEL2065, FAX2014)へお願いします。

E-mail : sokuho@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

メールで寄稿なされた際は、「速報つくば」より原稿受付の返信メールを配信いたしますのでご確認ください。原稿受付の返信メールがない場合は、お手数でも広報課までご連絡いただきますようお願いいたします。